

立ち読み版

# Self Branding

## 【特集】仕事獲得につながる 診断士のセルフブランディング



令和時代に突入、デジタル技術の進展や働き方改革など環境が劇変する中、中小企業診断士はどのように生き抜けば良いのか。その一つのカギは「セルフブランディング」だ。企業内診断士から独立診断士まで、各方面で活躍する人々を迎え、診断士個人のブランド力を強化するためのノウハウを徹底解剖する。今日から始められる実践ワークも紹介！

【監修】  
亀田 憲  
土屋 俊博／金子 敦彦／箕作 千佐子

- 第 1 章 なぜブランディングが必要なのか
- 第 2 章 企業内における壁の乗り越え方
- 第 3 章 診断士ステップ別ブランディング法
- 第 4 章 企業に生かして自分を生かす —— 所属企業のブランド活用
- 第 5 章 専門領域を設定する —— 選択と集中
- 第 6 章 コンテンツを商品化する —— 価値の見える化
- 第 7 章 ブランド強化のためのキャリアマネジメント
- 第 8 章 ブランド構築のための実践ワーク

S e l f B r a n d i n g

【特集】仕事獲得につながる 診断士のセルフブランディング

第 1 章 ..... なぜブランディングが必要なのか

亀田 憲

一般社団法人東京都中小企業診断士中央支部認定マスターコース「稼げる！プロコン育成塾」講師  
産業能率大学経営学部「マーケティング」兼任講師  
中小企業診断士

本特集では、中小企業診断士が令和の時代に活躍するために必要な「セルフブランディング」について、ノウハウ、体験談、そして実践的に活用するためのワークまで、多彩な視点で紹介していく。「セルフブランディング」の定義は、自分自身をブランドとして位置づけ、その価値を高める活動とした。

本特集の対象は診断士はもちろんのこと、令和時代に躍進されたいビジネスマンの方々にとっても有用な情報となっている。



「これからセルフブランディングのノウハウをお伝えしていきます」（写真は筆者）

### 1 令和時代の社会変化

#### (1) VUCA の社会化

VUCA とは、現在の社会状況を表す4つの英単語の頭文字を組み合わせた造語で、アメリカ陸軍が世界情勢を説明するために用いた言葉である。V=Volatile（不安定）、U=Uncertain（不確実）、C=Complex（複雑）、A=Ambiguous（曖昧）の4つであり、日本においても現代を象徴するキーワード群である。

そして、現在、VUCA化する社会をどう解釈し、個人として、組織として、どう考え、どう行動するかが問われる時代に突入している。

#### (2) AI（人工知能）の台頭

AIの台頭により、高速で高度な分析や対応が可能になり、新たな事業が誕生したり、既存ビジネスの提供価値の高度化・高速化が進んでいる。

その一方で、AIが語られる際には、やや否定的に「シンギュラリティ」という言葉とともに論じられることが多い。「シンギュラリティ」とは技術的特異点のことで、人工知能が人間の脳を超えるタイミングは2045年とされる。

このように、AIは産業の進化と人間が仕事を